

「計算科学と インフォマティクス手法を用いた 材料開発への期待」

物質科学はいま情報科学と融合して新しい学術分野をつくりだそうとしています。これまで合成されていなかった新物質や新しい機能をもった材料を経験に頼らず、非経験的に予言する時代が来ています。このたび、この分野の世界的牽引者のひとりである東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授で、現在JSTさきがけ研究総括を務めておられる常行真司先生をお招きして、この分野の前線の話題と今後の展望について講演して頂きます。

開催概要

日時 **2017.3.13** (月) (14:40 - 16:10)

会場 戸畑キャンパス コラボ教育支援棟3階 セミナー室
飯塚キャンパス AV講演室
(TV会議システムを使って中継を行います。)

学生も
歓迎!

申込み不要、ご興味のある方はぜひともお立ち寄りください。

講演者プロフィール

東京大学大学院理学系研究科 教授 **常行 真司** 氏



2001.11 【受賞】 日本IBM科学賞（物理分野）「超高压下物性の理論研究」
2011.4- 物性研究所・計算物質科学研究センター・センター長
2013.5- 文部科学省 科学技術・学術審議会専門委員
2016- 社団法人HPCIコンソーシアム 監事、
第二階層計算資源のあり方等に関する調査検討WG委員

関係するプロジェクト

- ・ポスト「京」重点課題(7)「次世代の産業を支える新機能デバイス・高性能材料の創成」(CDMSI)課題責任者
- ・COI STREAM「コヒーレントフォトン技術によるイノベーション拠点(ICCPT)」リサーチリーダー
- ・JSTさきがけ「理論・実験・計算科学とデータ科学が連携・融合した先進的マテリアルズインフォマティクスのための基盤技術の構築」研究総括(2015.7-)
- ・元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>電子材料拠点PI、磁性材料拠点PI

九州工業大学戦略的研究ユニット化促進プロジェクト
「高温超伝導体のさらなる転移温度向上を目指した物質設計」 代表: 美藤正樹 (基礎科学研究系)

九州工業大学大学改革プロジェクト
「次世代物質・材料開発手法の戦略的研究」 代表: 松本要 (物質工学研究系)

主催

お問い合わせ

九州工業大学工学研究院 基礎科学研究系 中村和磨

TEL 093-884-3419 E-Mail kazuma@mns.kyutech.ac.jp